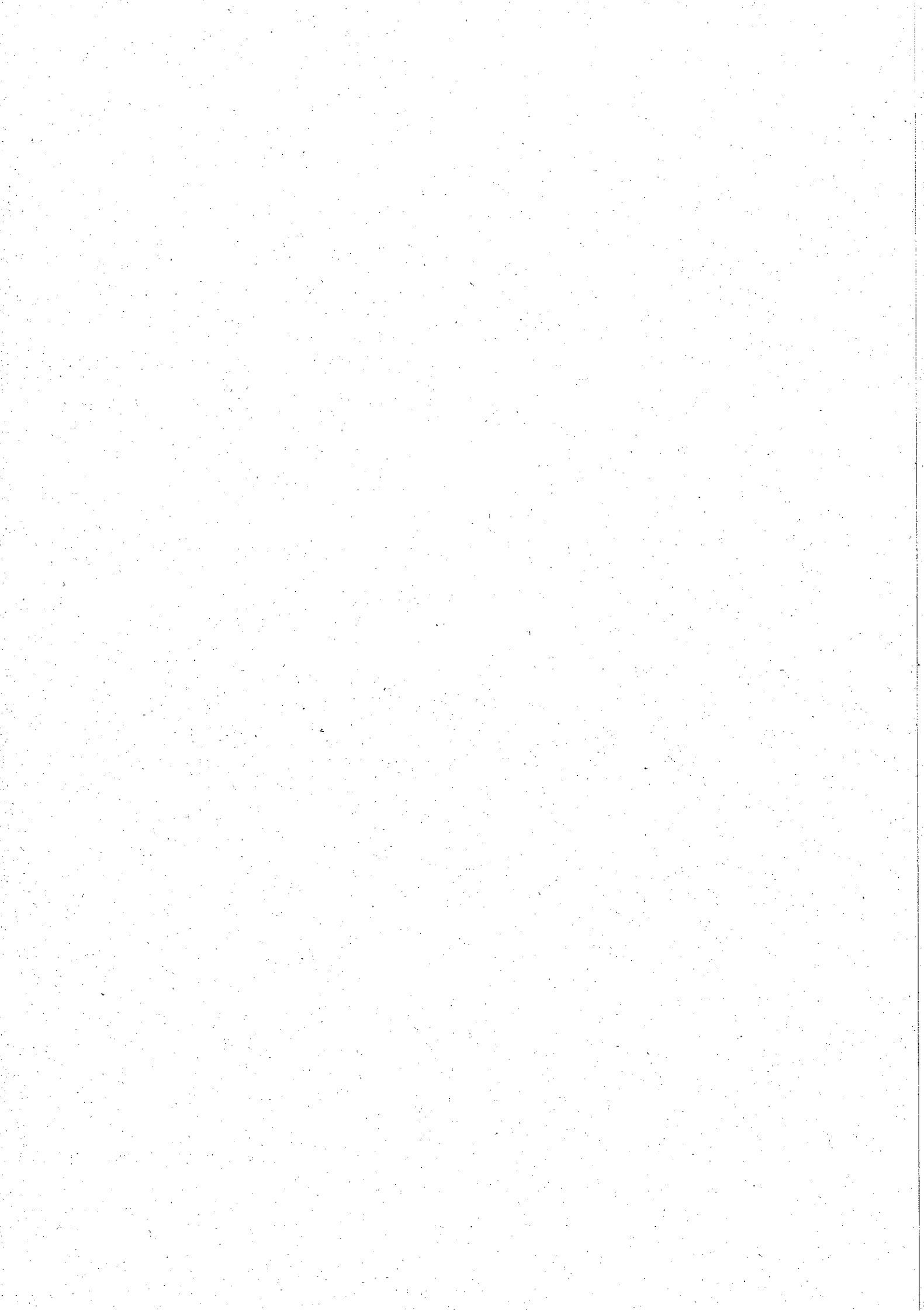


IV 地域別の重点施策の取組状況



地域別の重点施策の取組状況

1 県北地域

施策取組状況評価結果（概要）	
施策を推進する上での主な課題	主な今後の取組みの方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○着地型観光の素材の発掘、磨き上げ及び情報発信のさらなる充実。 ○6次化に係る地域資源や人材などの情報の共有や異業種交流の機会の不足。 ○中小企業における実践的ニーズに即した人材育成が不十分。 ○伊達地域の病院群輪番制のあり方に対する関係機関の合意形成。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域資源の発掘、磨き上げ等の取組みを進めるとともに、着地型観光を担う人材の育成を図ります。 ○地域産業6次化ネットワーク活動をとおして、事業者等の交流と連携を促進し、商品開発に向けた支援体制を構築します。 ○企業・商工関係団体、研究機関と連携し、実践的人材育成カリキュラムによる人材育成を図ります。 ○伊達地域での広域的な二次救急医療体制構築に向けた調整を図ります。

地域懇談会からの主な意見

- 企業で人を育てるのは難しいため、大学とうまく連携できると競争力ができる。また、ハイテクプラザ等をうまく活用したい。
- 安全安心、地産地消のためには、地元の農作物を使うことが大事なので、行政でも一層のバックアップをお願いしたい。

2 県中地域

施策取組状況評価結果（概要）	
施策を推進する上での主な課題	主な今後の取組みの方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○地域産業6次化に関するネットワーク化、人的交流・連携推進・情報の収集発信、各種商品開発・販売促進。 ○周遊促進のためのコーディネート活動。 ○自分の地域を知り、機会を捉えて地域の情報を発信していく取組み。 ○公共交通の利用促進や地域住民が利用しやすい交通体系の整備。 	<ul style="list-style-type: none"> ○農商工連携や6次産業化による商品開発を進めるとともに、道の駅や農産物直売所等の販売チャンネルの利用などにより販売促進を図ります。 ○広域的な周遊がより促進されるよう、地域での体験プログラムの開発支援に取り組んでいきます。 ○地域づくり総合支援事業や郡山駅前の「まざっせプラザ」の活用により、地域の情報を発信していく取組みを支援します。 ○生活交通の確保に努めるとともに、中心市街地においては「持続可能な、歩いて暮らせるまちづくり」を推進していきます。

地域懇談会からの主な意見

- 福島県の情報発信力の強化が必要である。また、国内市場だけでなく、海外に展開していく発想も必要である。
- 観光資源のコーディネートと、作成された観光プランの発信が必要である。

3 県南地域

施策取組状況評価結果（概要）	
施策を推進する上での主な課題	主な今後の取組みの方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○地域内における企業間ネットワークの確立等。 ○時代の変化に対応できる、より高い技術を備えた人材の育成。 ○定住・二地域居住希望者ニーズ把握、移住者等への支援の継続。 ○美しい水環境の保全に対する県民一人ひとりの意識の高揚。 	<ul style="list-style-type: none"> ○試験研究機関や大学等と連携して技術支援を図るとともに、地域産業6次化ネットワーク等により、多様な主体と連携した商品づくり、販売チャンネルづくりを進めます。 ○技術の高度化、多様化等の企業ニーズに対応した人材育成を図ります。 ○物件情報、移住者情報等の的確な把握に努めるとともに、移住希望者等のニーズに的確に対応します。 ○生活排水対策をはじめとする美しい水環境の保全に向けた啓発を実施し、住民と一体となった取組みを推進します。

地域懇談会からの主な意見

- 県南は源流のすばらしい環境だが、阿武隈川は二本松にダムがあって魚が遡上できない。生き物が生息できないと川も死んでしまう。30年先を見通した計画ではそのような視点も必要ではないか。
- 下水道普及率の向上をスピーディに図っていくなど県南の源流域の水環境保全が重要である。

4 会津地域

施策取組状況評価結果（概要）	
施策を推進する上での主な課題	主な今後の取組みの方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○テクノアカデミー会津との連携による観光商品の企画と商品化。 ○奥会津振興センターにおける自立的な地域資源活用型振興方策の推進。 ○地域産業6次化に意欲のある事業者に対する支援。 ○より効果的な猪苗代湖等の水質改善対策の検討、実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域資源（テクノアカデミー会津のシーズ、学生の発想）を生かした企画・商品化を推進します。 ○奥会津振興センターの取組みを、中長期にわたり支援していきます。 ○地域産業6次化ネットワークの拡大を図るとともに、新商品開発や既存商品のブラッシュアップ等への支援を強化します。 ○より効果的な水質改善対策を検討し、猪苗代湖及び裏磐梯湖沼水環境保全推進計画に反映します。

地域懇談会からの主な意見

- 県内に働き口がないため、県内留保率が低い。県には企業誘致等をお願いしたい。
- 地域の農業リーダーを育てれば、遊休農地を削減できる。

5 南会津地域

施策取組状況評価結果（概要）	
施策を推進する上での主な課題	主な今後の取組みの方向性
<p>○地域外への販路開拓や観光客向けの商品開発が必要。</p> <p>○高齢化に伴い集落活性化に向けた人材が不足し、集落の意思決定が困難な状況。</p> <p>○温泉地等の宿泊者数が減少傾向。</p> <p>○医師の確保については、病院単独ではなく県全体の施策の中で対応が必要。</p>	<p>○「南会津」や商品のブランド化を含め、観光客等地域外の消費者ニーズに即した商品開発等の取組みを支援します。</p> <p>○住民と、町村、大学生、NPO法人などとの連携調整に努めるとともに、成功事例を創出し、取組みへの意欲増進を図ります。</p> <p>○外部の視点などを活用することにより、地域資源の客観的な評価や改善策の検討などを行い滞在時間の延長を図り宿泊に繋げていきます。</p> <p>○本庁関係部局など関係機関と連携し、県立南会津病院の医師確保や医療機能の充実に努めます。</p>

地域懇談会からの主な意見

<ul style="list-style-type: none"> ●近所でもだいぶ世帯が減ってきた。集落機能の維持が大切だと思う。若者が戻ってくるようにしてほしい。 ●産科、小児科がない。地元で子どもが産めるようにしてもらいたい。

7 いわき地域

施策取組状況評価結果（概要）	
施策を推進する上での主な課題	主な今後の取組みの方向性
<p>○観光と物産の連携強化、知名度・ブランド力強化、人材育成等。</p> <p>○水産資源の管理体制の充実と管理手法の向上。</p> <p>○商店の後継者及び中心市街地活性化を担うリーダーの育成。</p> <p>○地域コミュニティの再生・活性化に向けた取組みへの支援。</p>	<p>○観光と物産の連携強化等を図るとともに、地域資源の再確認と積極的な情報発信を行い、知名度・ブランド力強化を図ります。</p> <p>○全県的な漁業者協議会の取組みを支援するとともに、資源管理内容の検証、新たな対象種の検討を進めます。</p> <p>○後継者育成や創業希望者の受入に係る取組みを推進し、商店街全体で賑わいを創出する体制・組織構築を支援します。</p> <p>○地域コミュニティの再生・活性化に向けた取組みを支援するほか、活動団体間の連携促進を図ります。</p>

地域懇談会からの主な意見

<ul style="list-style-type: none"> ●地域資源に恵まれているが、その資源に気付いていなかったり、資源をどう活用していか分からなかったりしている。 ●隣近所の人もよくわからないという現状があり、地域コミュニティの再生や活性化の取組みが必要である。

6 相双地域

地域懇談会からの主な意見

施策取組状況評価結果（概要）	
施策を推進する上での主な課題	主な今後の取組みの方向性
<p>○常磐自動車道延伸を見据えた、地域による観光客の受け入れの取組み。</p> <p>○相双技塾の効果的な実施に向け、地域のニーズを踏まえた講座の構築。</p> <p>○地域産業の6次化に向けた地域ネットワーク力の強化と地域の絆づくり。</p> <p>○通報連絡体制、環境放射線モニタリング体制及び対策拠点施設の維持。</p>	<p>○観光PRや受入体制の強化、産業の6次化推進による特産品開発等の地域の取組みを支援します。</p> <p>○相双技塾ではニーズ調査を行い、専門家と協議しながら講座を構築します。また、テクノアカデミー浜の魅力向上に努めます。</p> <p>○農林漁業者と商工業者への支援等により、売れる商品開発や新たなビジネス創出を図る取組みを支援します。</p> <p>○原子力防災訓練等への参画、職員の防災技術の向上、さらにオフサイトセンター等の維持管理に努めます。</p>

地域懇談会からの主な意見

<ul style="list-style-type: none"> ●常磐自動車道の延伸に伴い、他地域との交流を見据え、受入体制の整備や地域資源の掘り起こしを進める必要がある。 ●地域産業を「学」が引っ張っていくということもあるので、テクノアカデミー浜には是非その役割をお願いしたい。

【参考】地域で実施予定の主な平成23年度事業（取組み）

<ul style="list-style-type: none"> ◎ 地方振興局重点施策推進事業費【総務部】 ◎ 地域づくり総合支援事業【企画調整部】 ◎ 里・山いきいき戦略活性化推進事業【企画調整部】 ◎ 新たな県民運動・ステップアップ事業【文化スポーツ局】 ◎ 地域の子育て力向上事業（地域子育て創生事業）【保健福祉部】 ◎ 福島県緊急雇用創出基金事業【商工労働部】 ◎ ふるさと雇用再生特別基金事業【商工労働部】 ◎ 頑張る農業応援！新規就農定着支援事業【農林水産部】 ◎ 産地生産力強化総合支援事業【農林水産部】 ◎ 元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業【土木部】
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 福島都市圏総合交通体系調査事業【土木部】 ◎ 県中地域がん医療推進ネットワーク事業【保健福祉部】 ◎ 工業の森新白河B工区造成事業【企業局】 ◎ 会津地域産学官連携型IT雇用創出事業【商工労働部】 ◎ 会津医療センター（仮称）整備事業【病院局】 ◎ 新編「歳時記の郷・奥会津」活性化事業【企画調整部】 ◎ 奥会津アートによる魅力発信事業【文化スポーツ局】 ◎ 相双地域資源活性化事業【企画調整部】 ◎ 地域医療再生基金事業（相双医療圏）【保健福祉部】 ◎ 双葉地区教育構想（国際人育成プラン）【教育庁】 ◎ カツオのまち活性化事業【農林水産部】 ◎ 東港地区の整備【土木部】

※ 平成23年度予算成立後、箇所付等が行われた後、改めてとりまとめる予定。